

# 6年1組 図画工作科学習指導案

令和元年6月21日(金)2校時  
指導者 矢野美穂子

## 1 題材名 絵巻物「鳥獣人物戯画（甲巻）」を味わおう B鑑賞(1)

### 2 目標

- (1) 鳥獣人物戯画の断簡を並べつなげる活動を通して、絵柄や物語性などの特徴をとらえたり、そのよさや面白さを感じ取ったりすることができる。
- (2) 気に入った場面を選び模写をする活動を通して、筆で描かれた動物たちの表し方や表現の豊かさを味わうことができる。

### 3 基盤

- (1)～(3) 略

## 4 学習指導計画（全3時間）

### (1) 評価規準

造形への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
描かれている物事の特徴や物語性に興味を持ち、感じたことや思ったことを友人と話し合ったり、気に入った場面などの模写をしたりしながら、活動に取り組もうとしている。	絵柄の特徴や登場人物の様子から感じ取ったイメージなど話し合ったり、模写の体験から作者の人物像を思い描いたり絵巻物が描かれた意図を思いついたりしている。	絵柄や場面の様子を生かして断簡を並べてつなげようとしている。登場人物や背景の描写について、筆の線の表し方に注目して表そうとしている。	感じたことを話したり、伝え合ったりしながら、また、模写の体験を通して作品のよさや面白さなどを感じ取っている。

### (2) 展開計画

次	時	主な学習	◇追求する子どもの姿
1	1 (本時)	○断簡（カード）をつなげて絵巻物を完成させよう。	◇絵柄や場面の特征に注目して並べようとしている
2	2, 3	○筆の表し方に注目してまねして描こう（模写）。	◇筆の打ち込みやはらい、線の強弱や太さに注目して描き写そうとしている。 ◇登場人物の動きやポーズの面白さを味わいながら、特徴をとらえて描こうとしている。



## 5 本時の学習

### (1) 目 標

鳥獣人物戯画（甲巻）の切り取られた部分（断簡）を友だちと話し合いながら、並べつなげる活動を通して、絵巻物に描かれた登場人物や場面の様子から表現の面白さやよさを感じ取ることができる。（鑑賞の能力）

### (2) 展 開（1／3時間）

学習活動と予想される児童の反応	指導上の留意点（・）と支援（◎）
<p>1. 絵巻物「鳥獣人物戯画」と切り分けた絵巻物のカード（断簡）に出会い、学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その絵見たことがあるよ。</li> <li>・うさぎやかえるが二本足で立っている。</li> <li>・絵を見たら並べられるかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵巻物の始めと終わりと途中のカード（断簡）を示して、カードを繋げて絵巻物の形にすることへの興味・関心がもてるようにする。</li> <li>・カード（断簡）に描かれている事柄に注目して、活動への意欲を高めると同時に、繋げることの手がかりにできるようにする。</li> </ul>
<p>カードをつなげるヒントを見つけながら、絵巻物に描かれた表現の面白さやよさを感じ取ろう。</p>	
<p>2. グループに分かれて、切り分けられた絵巻物のカードを並べつなげていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵の端がちょうどつながるようになっていくよ。</li> <li>・話がつながっているように並べたらいいと思うよ。</li> <li>・「高山寺」という判子みたいなものが押してある。ヒントにならないかな。</li> </ul> <p>3. 気付きを共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漫画みたいに続きの絵がかいてあるから、それを見て順番を考えたらいい。</li> <li>・動物たちが何か話しているみたいだった。</li> <li>・つながりにくいところがあったよ。</li> <li>・動物たちが人の真似をしているのではないかな。</li> </ul> <p>4. 学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達のを考えを聞いたなら並べ方のヒントが見つかった。</li> <li>・いつかの場面で絵巻物が描かれていると思う。</li> <li>・登場人物の動きに注目して繋げることができた。</li> <li>・かえるとうさぎが相撲をとっている場面が面白かった。</li> <li>・絵巻物が右から見るのが分かった。</li> <li>・人間みたいな動きをしていて面白かった。</li> </ul> <p>5. 次時の活動を知り、興味を高めながら見通しを持つ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎カードを繋げる際に、必要に応じて固定できるようにテープを用意し、使用できるようにしておく。</li> <li>・カードの選び方や繋げ方について意見交換する機会を提供し、学級全体に広げて学びを共有できるよう板書に残しておく。</li> <li>・児童の必要感に応じながら、鳥獣人物戯画についての知識に触れるようにする。</li> <li>・理由や根拠を問い返ししながら、並べ方の意図や考えを明らかにするように促す。</li> <li>◎早い時間でカードを並べ終わったグループがあれば、繋げたカードを見ながら、気づいたことや感じたことを書けるように付箋を用意しておく。</li> <li>・子どもの素朴な気付きや発見を大切に受け取り、絵巻物を味わう視点や拠り所になるようにする。</li> <li>・絵巻物の実物（複製品）と並べつないだカードを見比べて、実際を確かめると共に、同じかどうかにかかわらず見方や考え方のよさを認め価値づけを行う。</li> <li>・鳥獣人物戯画に描かれている内容に注目しながら、活動の中で気付いたことのよさや友だちの取り組みのよさに視点を置いて振り返るようにする。</li> <li>・ワークシートを用いて、学びを振り返ることで、自分や友だちの気付きや考え方のよさについて意識できるようにする。</li> </ul> <p style="text-align: center;">評価の観点(鑑賞の能力)</p> <p>鳥獣人物戯画（甲巻）の切り取られた部分（断簡）を友だちと話し合いながら、並べつなげる活動を通して、絵巻物に描かれた登場人物や場面の様子から表現の面白さやよさを感じ取ることができる。</p> <p>【評価方法 発言・ワークシート】</p>

### (3) 評価

十分満足できると判断できる状況	概ね満足できると判断できる状況	支援を要する児童への指導の手立て
鳥獣人物戯画（甲巻）の切り取られた部分（断簡）を友だちと話し合いながら、登場人物など描かれていることに注目して、自分の感じたことを伝えたり、友だちの考えを聞いたりしながら、表現の意図について考えている。	鳥獣人物戯画（甲巻）の切り取られた部分（断簡）を友だちと話し合いながら、並べつなげる活動を通して、絵巻物に描かれた登場人物や場面の様子から表現の面白さやよさを感じ取ることができる。	友だちの考えに注目させたり、友だちとの協同の中で、一緒になって描かれていることの面白さやよさに気付いたりすることができるようにする。